

早大の強さを示したい

奥山 政幸（早稲田大学）DF／4年

前期リーグの初戦こそ国士大に勝つことができたが、その後は結果が出ずに5試合勝ちナシの状況が続いた。苦しかったですね。勝てない時期にみんなでいろいろ考えました。ゴール前でギリギリでも守る、体を投げ出して守る、最後までボールを追うとか基本的なところであり、でも、勝負するうえでは一番大切なことにみんなで気づくことができた。その結果、早慶戦で勝つことができて、チームの調子が戻りました。勝てなかった時期に、どうして勝てなかったのかということ振り返って、しっかりとみんなで共有したことがよかったんだと思います。そして、後期リーグ初戦の専大戦。苦しい試合でしたが、何とか2-1で勝つことができました。ひとえに前期リーグの経験があったからだと思います。

1年生のとき、ボクたちの目の前で専大に優勝された。毎年、リーグの終盤で専大と対戦するのですが、その直接対決で敗れて差を縮められず、逆に突き放されて優勝の可能性がなくなるという悔しい思いばかりしてきました。卒部していった先輩とも専大についてはよく話します。それだけ専大に対する思いは強いし、あっちは思っていないかもしれないけれど、宿敵なのかなって思っています。

宿敵といえば、早慶戦というのは特別な感情が入ります。応援の雰囲気が違うという外的な要因もそうですし、先輩から代々受け継がれているものがある。1年生のとき、その当時、全然勝てていなかった慶大に勝って、4年生が泣いている姿を見て、特別な相手なんだなって再認識させられたし、昨年、初めてリーグ戦で慶大に負けて、こんなに悔しいのかとんでもない感情になった。

また、早慶戦はサッカーだけに限りません。ボクも一度、野球を見に行きました。野球は試合を見るというよりも、ひたすら応援するといった形式で、試合を見ずに終わってしまっぴっくりしました(笑)。

ほかの部活の友だちが試合を見に来て

くれることも、昨年の最終節はラグビー部が応援に来てくれた。こういうのも力になりますね。

今年の最大の目標は19年ぶりの関東リーグ優勝を果たすこと。やはり、リーグ戦は特別。古賀監督も「リーグで勝ったチームが一番強い」といっていますし、自分もリーグという長い場でのいろいろな経験をしながら頂点に立ったチームが一番強いと思うので、早大の強さを示したい。

ボクはセンターバックなので、ゴール前の守るところが大前提。さらに、ボールを奪って前につけたり、自分で運んだりして、ゴールにうまく迫ることが自分に求められていること。自分がボールを奪った瞬間に前の選手も狙ってくれているので、それにしっかりと応えられるようなプレーをしたいです。



得点ランキング		アシストランキング		前節(第14節)の結果	
14点	松本孝平(国士館大学)	10アシスト	荒木翔(国士館大学)	早稲田大学 2-0 中央大学	
11点	矢島輝一(中央大学)	5アシスト	山本哲平(慶應義塾大学)	明治大学 2-0 順天堂大学	
7点	山内寛史(早稲田大学)	5アシスト	新里涼(順天堂大学)	慶應義塾大学 3-0 駒澤大学	
7点	松木駿之介(慶應義塾大学)	5アシスト	平野篤志(駒澤大学)	国士館大学 4-1 神奈川大学	
7点	藤本佳希(明治大学)	4アシスト	堀田稜(早稲田大学)	流通経済大学 0-0 桐蔭横浜大学	
5点	山根視来(桐蔭横浜大学)	以下3アシスト 11名		法政大学 1-2 専修大学	

順位	対戦相手	国士大	早大	慶大	流経大	法大	明大	順大	専大	駒大	桐蔭大	中大	神大	勝	負	分	得点	失点	得失差	勝点
1	国士大	*	0●1	3△3	0●1	2○1	1○0	0△0	0●3	2○1	6○1	7○1	1○0	8	3	3	34	17	17	27
2	早大	1○0	*	1○0	0●1	0●2	2○1	2○1	0△0	1○0	1△1	1●4	1△1	8	3	3	16	13	3	27
3	慶大	3△3	0●1	*	1△1	3○0	2○1	1△1	1●3	2○1	2○1	1△1	0△0	7	2	5	26	15	11	26
4	流経大	1○0	1○0	1△1	*	2○0	1△1	1●2	1△1	0●3	4○0	2○1	1△1	6	3	5	18	12	6	23
5	法大	1●2	2○0	0●3	0●2	*	2●3	2○1	1○0	4○2	3○1	0●1	2○0	7	6	1	22	19	3	22
6	明大	0●1	1●2	1●2	1△1	3○2	*	3○2	2○1	1△1	1△1	2●3	2○1	6	5	3	21	19	2	21
7	順大	0△0	1●2	1△1	2○1	1●2	2●3	*	1○0	1●2	1○0	2○1	1△1	5	6	3	17	18	-1	18
8	専大	3○0	0△0	3○1	1△1	0●1	1●2	0●1	*	1△1	0●1	2○1	0△0	4	5	5	16	14	2	17
9	駒大	1●2	0●1	1●2	3○0	2●4	1△1	2○1	1△1	*	2○1	2○1	1●2	5	7	2	18	21	-3	17
10	桐蔭大	1●6	1△1	1●2	0●4	1●3	1△1	0●1	1○0	1●2	*	3○2	2○0	3	8	3	16	32	-16	12
11	中大	1●7	4○1	1△1	1●2	1○0	3○2	1●2	1●2	1●2	2●3	*	1△1	3	9	2	18	32	-14	11
12	神大	0●1	1△1	0△0	1△1	0●2	1●2	1△1	0△0	2○1	0●2	1△1	*	1	6	7	9	19	-10	10

サッカー部はゴールで決める!

9月26日(土) 11:30 Kick off  
味の素スタジアム西競技場

**駒澤大学** 現在 **9** 位  
出場停止 なし  
警告3回 なし

**VS** (前期の対戦:駒大 1-1 専大)

**専修大学** 現在 **8** 位  
出場停止 なし  
警告3回 なし

9月26日(土) 13:50 Kick off  
味の素スタジアム西競技場

**法政大学** 現在 **5** 位  
出場停止 なし  
警告3回 なし

**VS** (前期の対戦:法大 0-3 慶大)

**慶應義塾大学** 現在 **3** 位  
出場停止 なし  
警告3回 松木駿之介/端山豪

9月26日(土) 11:30 Kick off  
フクダ電子アリーナ

**明治大学** 現在 **6** 位  
出場停止 なし  
警告3回 小出悠太

**VS** (前期の対戦:明大 1-1 桐蔭大)

**桐蔭横浜大学** 現在 **10** 位  
出場停止 なし  
警告3回 なし

9月26日(土) 13:50 Kick off  
フクダ電子アリーナ

**流通経済大学** 現在 **4** 位  
出場停止 なし  
警告3回 なし

**VS** (前期の対戦:流経大 1-2 順大)

**順天堂大学** 現在 **7** 位  
出場停止 なし  
警告3回 なし

9月27日(日) 11:30 Kick off  
早稲田大学東伏見サッカー場

**早稲田大学** 現在 **2** 位  
出場停止 なし  
警告3回 金澤拓真

**VS** (前期の対戦:早大 1-1 神大)

**神奈川大学** 現在 **12** 位  
出場停止 なし  
警告3回 岡田孝徳

9月27日(日) 13:50 Kick off  
早稲田大学東伏見サッカー場

**国土館大学** 現在 **1** 位  
出場停止 なし  
警告3回 なし

**VS** (前期の対戦:国土大 7-1 中大)

**中央大学** 現在 **11** 位  
出場停止 なし  
警告3回 飯干雄斗

## PICK UP MATCH

### 国土館大学 対 中央大学

天皇杯2回戦進出と台風により延期となっていた3試合が行われ、全チームが14試合を消化し、第15節を迎える『JR東日本カップ2015 第89回関東大学サッカーリーグ戦』。

前節の第14節では、暫定順位ながら首位に立った早稲田大学が中央大学に2-0と勝利。3位の国土館大学は退場者を出した神奈川大学に4-1、4位の慶應義塾大学は駒澤大学に3-0と快勝。首位奪還を目指し、早大の後を追う法政大学が専修大学に1-2と痛い敗戦をした以外は、上位チームが勝ち点を積み上げた結果となった。

また、9月22日(祝・火)に行われた第12節の延期試合では、2戦連続で大量得点を挙げて勢いに乗る慶大が順天堂大学に3-0と完封勝利。首位争いに食らいつくためには勝ち点の欲しい流通経済大学も、最下位の神大に2-0と勝利した。

延期試合の桐蔭大戦を6-2と圧倒的な得点力で勝利し、再び首位に躍り出たのが、前期を首位で折り返した国土大だ。第14節では、前節で法大に引き分け、「番狂わせ」を起こした神大相手に先制しながらも追いつかれ、同点で終わるかと思われた82分にPKを獲得。これをDF 福田友也(4年)が落ち着いて決めて、88分にはMF 山口和樹(2年)、アディショナルタイム2分にはFW 松本孝平(3年)が得点を上げて4-1で快勝。続く延期試合の桐蔭大戦も、FW 松本のハットトリックを含む大量6得点で圧勝。2戦でゴールを量産した松本は、得点ランキング単独首位となった。

勢いの止まらない首位・国土大と対戦するのは中大。前節の早大戦はチャンスを多く作ることが出来たものの、得点へ結びつけることが出来ずに0-2で敗戦となった。前節で桐蔭大が流経大に引き分けたため、順位は降格圏の11位へと陥落。FW 矢島輝一(2年)は得点ランキング2位につけているが、後期リーグでは未だ得点がない。1部残留に向け勝ち点の欲しい中大にとっては、攻撃陣の活躍が必須だ。

延期試合のため日程的なハンデはあるが、国土大にとっては優勝のために落とせない一戦。中大にとっても、1部残留に向けてこれ以上負けられない試合だ。どちらのエースが、チームを勝利へ導くかにも注目したい。

### 関東大学サッカーサポーターズクラブ会員募集中

《サポーターズクラブ会員》 《シーズンパス会員》 《同時入会会員》

 <b>年会費</b> 継続：2,500円 新規：3,000円	 <b>年会費</b> 5,000円	 <b>年会費</b> 継続：7,000円 新規：7,500円
---	---	---

会員限定 HP の閲覧      年間のリーグ戦が無料で観戦可能      同時入会だとさらにお得!

詳しくはお近くの学生スタッフ、またはチケット売り場まで!!

## NEXT MATCH

<b>10/3 (土)</b> <b>早稲田大学 vs 駒澤大学</b> <small>龍ヶ崎市陸上競技場たつのこフィールド 11:30 Kickoff</small>	<b>10/3 (土)</b> <b>流通経済大学 vs 専修大学</b> <small>龍ヶ崎市陸上競技場たつのこフィールド 13:50 Kickoff</small>
<b>10/3 (土)</b> <b>明治大学 vs 神奈川大学</b> <small>千葉県総合スポーツセンター東総運動場 11:30 Kickoff</small>	<b>10/3 (土)</b> <b>国土館大学 vs 順天堂大学</b> <small>千葉県総合スポーツセンター東総運動場 13:50 Kickoff</small>
<b>10/4 (日)</b> <b>慶應義塾大学 vs 中央大学</b> <small>中央大学多摩キャンパスサッカー場 11:30 Kickoff</small>	<b>10/4 (日)</b> <b>法政大学 vs 桐蔭横浜大学</b> <small>中央大学多摩キャンパスサッカー場 13:50 Kickoff</small>